

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

4. 県内各地域の実情に応じた多様できめ細かなニーズに対応した道路整備			
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）	交付団体	池田町
計画の目標	県内各地域の実情を踏まえ、地域の自立や活力の強化、にぎわいや個性あふれる地域活性化や観光振興の推進、住民の生命・財産を守る安全安心の確保、快適で住みよい環境生活空間の創出に寄与する道路整備等により、地域住民のみならず来訪者にとっても魅力ある地域づくりを形成する。		
<b>計画の成果目標（アウトカム指標）</b>			
1. 県内各市町村内の道路が整備されることによる時間短縮効果を30% 2. 県内各市町村内に存在する道路に関する各種地域課題工区を40%解消する。			
<b>アウトカム指標の定義及び算定式</b>			
		<b>アウトカム指標の現況値及び目標値</b>	
		当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)
		0%	30%
		0%	40%
1. 県内各市町村内で整備される道路の時間短縮効果 時間計測工区は、整備される路線を含む主要施設・主要道路間で走行時間を計測【(時間短縮率) = (H21当初の通過時間 - 評価時点での通過時間) / (各工区でのH21当初の通過時間) * 100】初期値：工区数換算 2. 県内各市町村内に存在する道路の地域課題箇所(渋滞・幅員狭小・視距不良、事故危険、危険斜面、耐震性不足、悪路面など)の解消率【(課題解消率) = (評価時点での各市町村の課題解消工区数) / (各市町村が計画期間内で課題があると想定している工区数) * 100】 1. 各市町村毎で、全ての整備区間を含む工区を設定し、その工区の当初通過時間及び評価時点の実測通過時間を計測し積み上げる。 2. 各市町村毎で、設定期間内で想定される地域課題箇所の洗い出しを行い、それに対して整備箇所を解消工区としてカウントする。			
全体事業費	合計 (A + B + C)	239 百万円	161 百万円
	A		0 百万円
	B		78 百万円
	C		
		効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	
		32.6%	

事後評価（中間評価）	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
関係課にて実施	平成27年度
	公表の方法
	町ホームページで公表

## 1. 交付対象事業の進捗状況

A 地方道路整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
												H21	H22	H23	H24	H25		
4-404-A1	道路	一般	池田町	直接		市町村道	修繕	0.55	(他)本郷28号線	舗装修繕 L=1,100m	池田町						28	
4-404-A2	道路	一般	池田町	直接		市町村道	修繕	0.55	(他)上田48号線	舗装修繕 L=1,340m	池田町						47	
4-404-A3	道路	一般	池田町	直接		市町村道	修繕	0.55	(2)小寺・池野線	舗装修繕 L=1,150m	池田町						44	
4-404-A4	道路	一般	池田町	直接		市町村道	改築	0.55	(2)片山・村中線	橋(Ⅱ=9.25 L=17.1)歩道L=420m	池田町						4	
4-404-A7	道路	一般	池田町	直接		市町村道	交安	0.55	(他)上田48号線 他	カーブミラー108基	池田町						9	
4-404-A8	道路	一般	池田町	直接		市町村道	舗装	0.55	(他)本郷1号線	舗装修繕 L=500m	池田町						16	
4-404-A10	道路	一般	池田町	直接		市町村道	舗装	0.55	(他)本郷15号線・宮地南9号線	舗装修繕 L=157m	池田町						13	
合計																	161	
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
											H21	H22	H23	H24	H25			
合計																	0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率(基本)	要素事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
											H21	H22	H23	H24	H25			
4-404-C1	計画・調査	一般	池田町	直接		調査	0.55	交通量調査	本郷28号線他交通量	池田町						1		
4-404-C2	施設整備	一般	池田町	直接		防犯	0.55	防犯灯新設事業	防犯灯新設40基	池田町						2		
4-404-C3	観光振興	一般	池田町	直接		観光案内情報提供	0.55	観光案内看板設置事業	観光案内看板設置	池田町						2		
4-404-C4	施設整備	一般	池田町	直接		修景	0.55	駐車場舗装・植栽	舗装A=7,600㎡高木植栽43本	池田町						52		
4-404-C5	公共交通	一般	池田町	直接		公共交通(バス)	0.55	コミュニティバス整備事業	バス車両N=2台 看板設置N=50枚	池田町						21		
合計																	78	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				
4-404-C1	地方道路整備申請路線の交通量調査を行い、適正な舗装構成を決定し確かな計画のもと道路整備を進める。																	
4-404-C2	道路整備と合わせて、防犯灯を設置することにより、道路を利用する自転車や歩行者の安全・安心を確保する。																	
4-404-C3	(2)小寺・池野線の道路整備(4-404-A3)や既設国道417号などと合わせて、観光案内看板を設置することにより、円滑な交通を確保し、来町者へのイメージアップの拡大を図る。																	
4-404-C4	岐阜県「道の駅」整備事業とあわせて、隣接する既存の町有地を活用した舗装整備と修景整備をすることで、道路利用者への利便性及び憩いの場の提供を図る。																	
4-404-C5	道路整備と合わせて、コミュニティバスを整備し、地域交通のルートを確保して、交通の円滑化を図り、高齢者や子供たちの交通手段を確保交通の便が不便な地域をカバーすることができる。																	

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・道路舗装修繕により、安全・安心・快適に道路を利用することができ、通行の時間短縮及び地域課題の解消につながった。		
定量的指標の達成状況	指標	最終目標値	30%
	町内で整備される道路の時間短縮効果	最終実測値	30%
	指標	最終目標値	40%
	町内に存在する道路の地域課題箇所の解消率	最終実測値	40%
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	・カーブミラーの設置、防犯灯の設置、観光案内看板設置により、誰もが安全・安心・快適に道路を利用できるようになった。 ・コミュニティバスの整備により、交通の円滑化が図れ、高齢者等の交通手段を確保することができた。		

## 3. 特記事項(今後の方針)

本整備計画は完了したが、引き続き事業を継続し、安心安全で暮らせる地域づくりを進める。

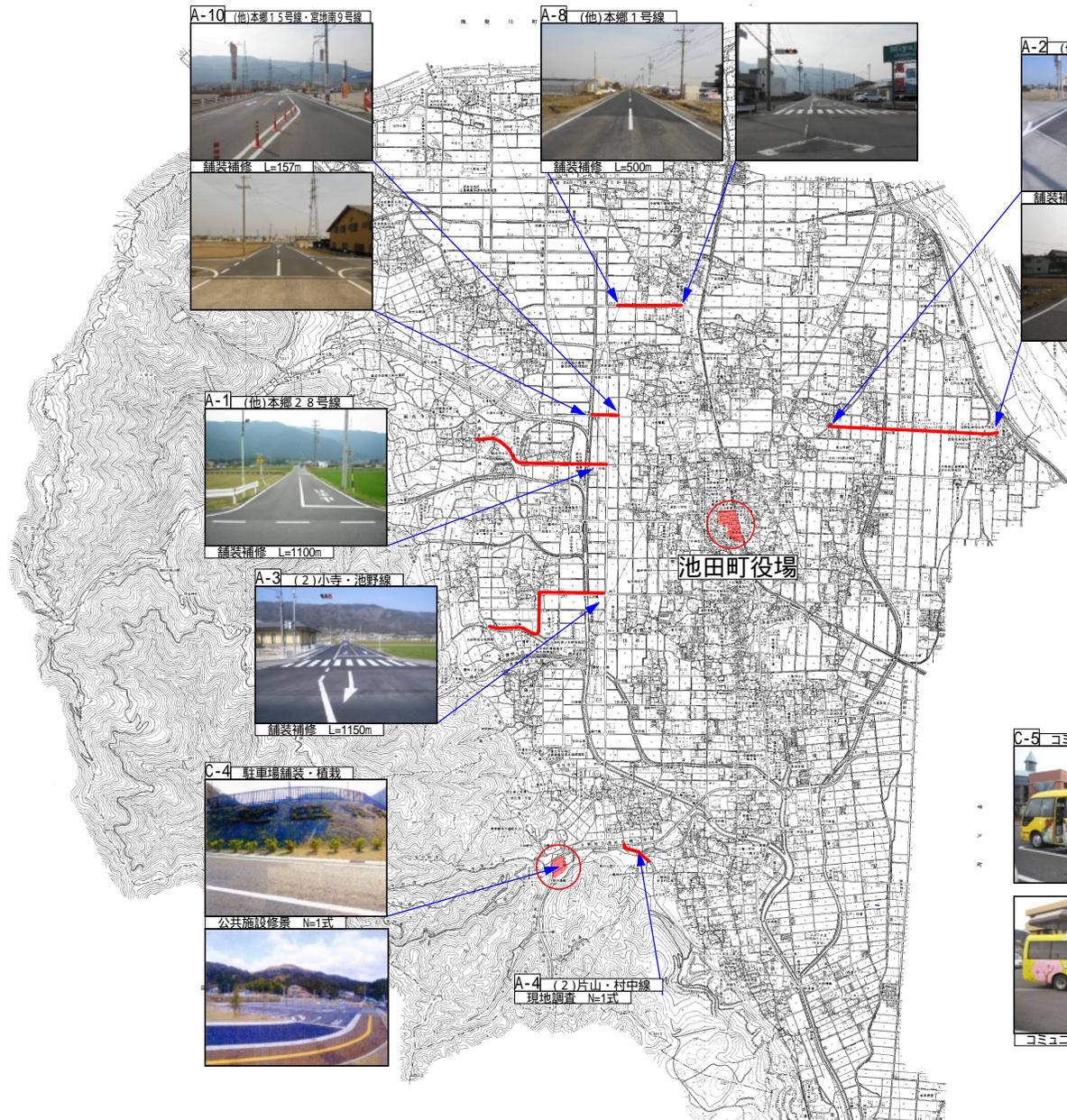
# 社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称 4. 県内各地域の実情に応じた多様できめ細かなニーズに対応した道路整備

計画の期間 平成21年度～平成25年度 (5年間)

交付団体 池田町

## 岐阜県 池田町 全図



1/50,000

A-10 (他)本郷15号線・宮地南9号線



舗装補修 L=157m



A-8 (他)本郷1号線



舗装補修 L=500m



A-2 (他)上田48号線



舗装補修 L=1340m



A-7 (他)上田48号線他



カーブミラー新設 N=108基

A-1 (他)本郷28号線



舗装補修 L=1100m



舗装補修 L=1150m

C-4 駐車場舗装・植栽



公共施設修景 N=1式



A-4 (2)片山・村中線

現地調査 N=1式

C-5 コミュニティバス整備事業



コミュニティバス購入 N=2台



バス停看板設置 N=50枚

C-2 防犯灯新設事業



防犯灯新設 N=40基

C-3 観光案内看板設置事業



観光案内看板設置 N=1基

...完了路線  
...交通量調査 (C-1)